

# 2025

## 宿泊施設 経営実態調査

ANNUAL REPORT 2025

発行：株式会社リロホテルソリューションズ

調査期間：2025年12月～2026年3月

業績・人材・デジタル化・集客チャネル

## 全国実態レポート

9

対象エリア

4

施設タイプ

レポート収録内容

-  2025年の業績動向と二極化
-  インバウンド・国内需要の変化
-  コスト高騰と人材危機の実態
-  DX投資・外部支援の現状
-  2026年の展望と提言

# 調査概要・回答者属性

9

対象エリア / 地方区分

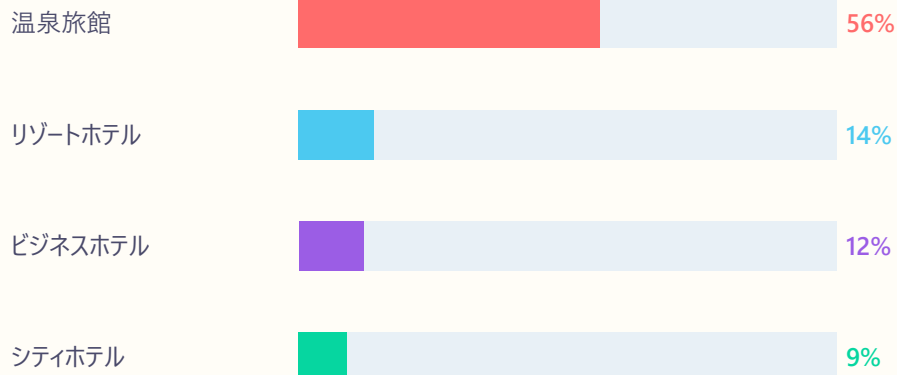
4

施設タイプ / 業態区分

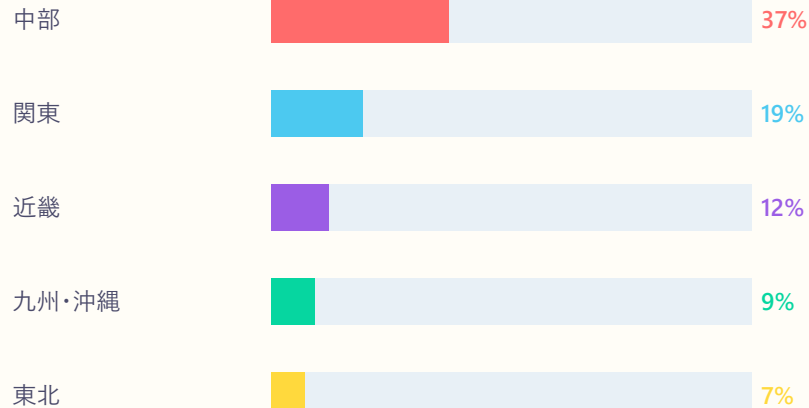
12~3月

調査期間 / 2025-2026

## 施設タイプ別構成



## エリア別構成



# 2025年 宿泊施設経営の5大トレンド



01

## 業績は二極化

増収施設69%・減収14%。インバウンド比率50%超の施設が好調で、内需依存施設との格差が拡大。



02

## コスト高騰が経営を直撃

人件費（36%）・食材費（21%）・OTA手数料（19%）が三重苦。複合コスト高騰が同時進行。



03

## 人材危機は全業態共通

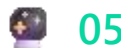
確保困難度「4～5」が67%。稼働制限を余儀なくされた施設も多数。深刻な構造問題として定着。



04

## DX投資は依然停滞

DX投資「0円」が多数を占める一方、キャッシュレス・自動精算機の導入は着実に進行中。



05

## 2026年は慎重な楽観

増収見込み57%、堅調維持88%の見通し。懸念は「人材」「コスト」「老朽化」に集中。

📄 詳細版レポートのご案内

# この数字の 裏側、 全部見せます。

全  
16P  
収録

簡易版では紹介しきれなかった  
全データ・クロス集計・施設の声を  
詳細版レポート（全16ページ）に収録。

※本資料の無断転載・転用を禁じます

## 詳細版レポートを 無料でご提供中

- ✓ 業績・売上データの全クロス集計
- ✓ コスト別・施設タイプ別の詳細分析
- ✓ 集客チャンネル・OTA依存度データ
- ✓ 2026年投資意向・予測データ
- ✓ 現場担当者のリアルな声（抜粋）

📄 詳細版レポートのご請求・お問い合わせ

[rv-contact@relo.jp](mailto:rv-contact@relo.jp)

TEL : 03-5155-5846 | [relohotel-solutions.com](http://relohotel-solutions.com)